主人公

上尾市立瓦葺中学校　１学年通信

令和４年７月２０日 発行　　第４号

１学年の頑張りも見られた１学期を終えて「成果」のある夏休みにしよう

入学してから３か月あまりが経ち、あっという間に１学期が終わります。小学校までとはがらりと違う学校生活にも徐々に慣れ、１学年のよい面もたくさん見ることができました。

まずその一つに、学習へ向かう姿勢があります。

全員が全員、授業に何の苦労もなくついていけている、わけではありません。一度で「分かった」というところまではいかなかったり、頭で分かっていてもうまくできなかったり、大変な思いをしている人もいます。それでも、学校に来て、授業を受けて、テストを受けている。**当たり前のことのようで、そこに大変な努力をしている人もいます。**あきらめずに理解しようと頑張っている、そんな仲間を、クラス・学年で支え合いながら、２学期も日々の授業を大切にしたいと思っています。

また、少しずつ行動力も出てきました。

先月行われた学校総合体育大会に向けての応援団の募集に、たくさんの１年生が参加しました。大会中も**「試合に出られなくても、１年生が準備や片付け、応援をよく頑張っていましたよ」**そんな声が様々な部活動から聞こえました。

また、日々の学校生活の中でも、**「そろそろ時間だよ」「静かにして」「早く始めよう」**など自主的に声をかけてくれる人や、状況に応じて窓やカーテンの開け閉めをしてくれる人、オンラインで参加しているクラスメイトが授業を受けやすいように気を配ってくれる人。自主的で気持ちの良い行動が、たくさん見られるようになってきています。

「一人一人が主人公」学年のスローガンに向かって、さらに成長していくことを期待しています。明日からの夏休み、たくさんの時間ができます。一人一人が自分の時間を自分の成長のために使って、**なにかひとつでも、胸を張って「この夏休み、これを頑張った」と言えることを成し遂げてください。**２学期のスタート、たくさんの「成果」エピソードを聞けること、楽しみにしています。

交通安全教室

７月４日（月）に埼玉県県民生活部の荒木さんをお迎えし、交通安全教室を行いました。特にこれから部活動や夏休みに乗る機会の増える自転車のルールやマナーについて、映像を交えて講演いただきました。

「自転車安全利用五則」を守りましょう！

１ 自転車は、車道が原則、歩道は例外
　〇わたる時には合図を　　〇横断「歩道」は押して進もう

２ 車道は左側を通行
　〇路側帯でも歩行者優先「二重線」の路側帯は歩行者専用

３ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
　〇ベルを鳴らして、歩行者に避けさせるのもやめましょう

４ 安全ルールを守る
　〇二人乗り・並進の禁止　　〇夜間はライトを点灯
　〇交差点での一時停止（白線で止まる）

５ 子どもはヘルメットを着用
　〇からだの中で最も重いのは頭、しっかり守るためにヘルメットを

事故はいつでも起こりうる、自転車は凶器にもなりうる、だから・・・
〇危険を予測する力をつけましょう
　－ 飛び出してくるかもしれない、見えていないかもしれない

〇自転車保険に加入しましょう

一学期を振り返って

１９日（火）の学年集会では、各クラスから１学期を振り返っての発表を行いました。学級委員が中心となり、どのように発表するかクラスで考えながら、「みんなが主人公」としてクラス全員が関わって、発表しました。以下に、学級委員会での反省と、集会での発表内容を要約、まとめたものを掲載します。

１組では、授業中に出てきた単語で、「韻を踏む」ようにして私語につながってしまうのが課題です。
　もちろん、よいところもあります。１組は仲が良く、支え合ったり頑張ったことを認め合ったりできます。
　２学期は私語をなくすこと、２分前着席の徹底をしていきます。

私たち１年２組は、元気よくあいさつができる、そして団結ができるクラスです。
　２学期はメリハリをつける、そのなかでも授業中の私語を減らすことが課題です。また、授業中の挙手も増やしていきます。
「２学期も頑張るぞ！」
「オーッ！」

３組は、当番活動など、責任をもって取り組むことができ、協力、教え合いが活発です。挙手が多く、意見がたくさん出るところが良いところの１つです。また、“fine”元気なところも、もうひとつの良いところです。
　２学期の頑張りたいことは、授業中けじめをつけて、私語をなくすことを頑張ります！

１年４組は朝トークや休み時間、班活動によって仲がとてもよくなりました。そのことによって元気で明るいクラスとなりました。
　一方で、仲が良いことでメリハリがなく、私語をしたり、授業の用意をせず、２分前着席ができなかったりする人がいます。２学期に向けて、この課題を解決できるように頑張ります。

１学期善行賞

瓦葺中学校では、生徒一人ひとりのよさを見つけ伸ばすため、学校や学級、地域に貢献し感謝される行いや、自発的に行った行動に対して、学期ごとに各学級から１名ずつ、「善行賞」として表彰しています。今学期の受賞者を紹介します。

級友からの信頼も厚く、クラスへ呼びかけを欠かさず行ったり、話合い活動をまとめたりしている。
学級委員として工夫した呼びかけを積極的に行い、常に周りに思いやりのある行動をしている。
クラスへの様々な呼びかけを、普段の授業、給食前後、帰りの会等に行っている。
体育委員として自覚と責任をもって取り組み、班長としても班員によく気を配り、級友を支えている。